

令和5年上半期参考集計について

雇用動向調査の復元倍率の算出には、毎月勤労統計調査の月末常用労働者数（毎年6月）を使用しています。毎月勤労統計調査では、令和6年1月調査において母集団情報の更新作業（ベンチマーク更新）を行い、前年同期比については、ベンチマーク更新の影響を取り除いて比較するため、令和5年調査結果について当時の公表値でなく、ベンチマーク更新を考慮した「参考値」と当年の値から算出しています。

他方、「令和6年上半期雇用動向調査結果の概況」6ページ以降の令和5年上半期のデータは当時の公表値を掲載していることから、令和6年上半期のデータと単純に比較するに当たっては注意を要します。

ここでは、本調査において、令和5年上半期の復元に用いた毎月勤労統計調査の月末常用労働者数（令和5年6月調査）について、上記の「参考値」に置き換えて復元し集計した主な結果を参考集計として掲載しています。